

事例に見る「環境ネット」導入ソリューション

防球ネットで培った技術を活用した「環境ネット」は、多くの企業が導入して効果を上げています。みなさまもぜひ導入をご検討ください。

中部地区



関西地区



九州地区



大日エンジニアリング株式会社

本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-7-12
TEL.03-6665-9470

東北営業所 〒980-0802 宮城県仙台市青葉区二日町 13-18
TEL.022-212-1248

中部営業所 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦 1-10-20
TEL.052-201-3182

西日本営業所 〒812-0016 福岡県福岡市博多区博多駅南 1-3-6
TEL.092-437-3701

大阪サテライトオフィス 〒540-0026 大阪府大阪市中央区内本町 2-1-13
TEL.06-6946-5650

広島サテライトオフィス 〒733-0003 広島県広島市西区三篠町 1-7-32
TEL.082-537-1551

四国サテライトオフィス 〒760-0026 香川県高松市磨屋町 2-8
TEL.087-821-8050

www.dainichi-eng.co.jp/

大日コーポレーション株式会社

本社 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦 1-10-20
TEL.052-201-3941

www.dainichi-c.co.jp/

大日コンクリート工業株式会社

本社 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦 1-10-20
TEL.052-201-3181

工場 三重、四国、山口、福岡

www.dainichi-x.co.jp/

特定建設業許可

国土交通大臣許可
(特-1) 第25099号
土木工事業
とび・土工工事業
鋼構造工事業
舗装工事業

国土交通大臣許可
(特-2) 第25099号
石工事業
しゅんせつ工事業
塗装工事業
水道施設工事業

2024.01.

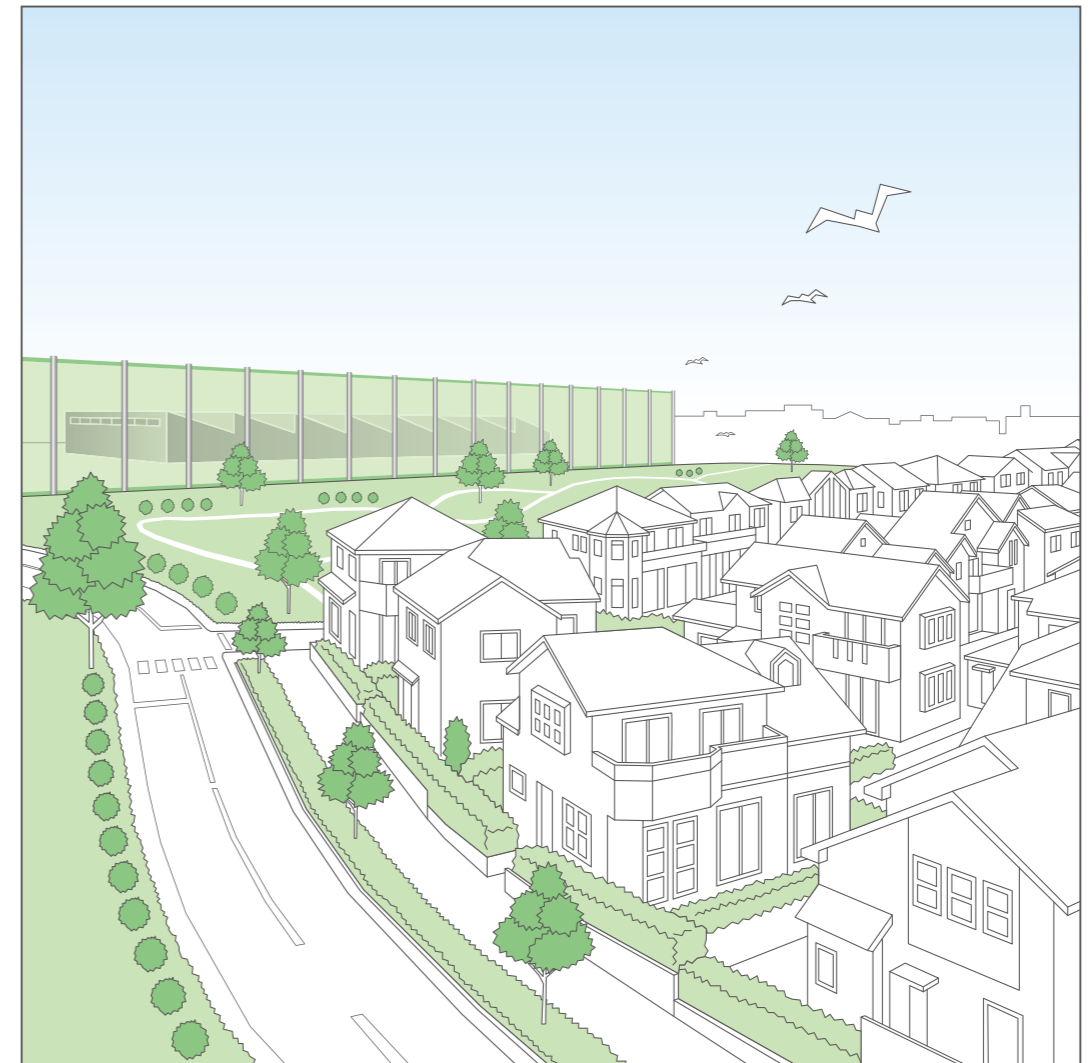
このカタログは地球環境に配慮した用紙とアロマフリー型大豆油インキを使用しています。

DAINICHI
ENGINEERING

人や周辺環境に配慮し企業価値を高める

環境ネット Q&A

景観に配慮したグリーンネットで
無機質な環境をクリーンなイメージに演出します



防球ネットの設計施工で培った技術を活用した「環境ネット」。粉塵などの飛散防止の役割を担い、環境に配慮する企業として、企業価値の向上にもつながります。現在多くの企業で導入が進む環境ネットは、環境保全に取り組む企業に最適のソリューションとなります。

大日 DAINICHI ENGINEERING CO.,LTD

www.dainichi-eng.co.jp/

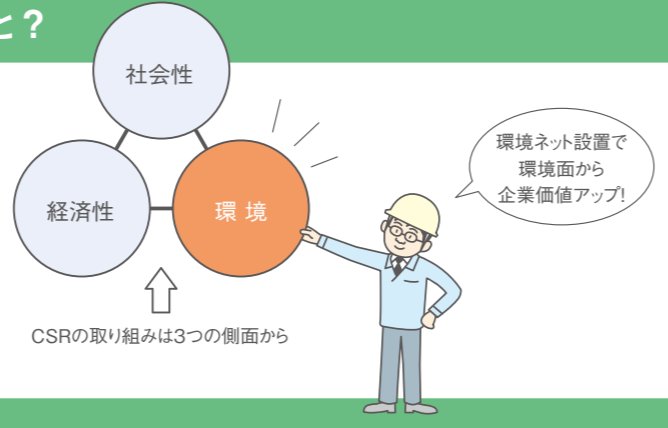
環境ネット Q&A

環境ネットのことなら何でもお答えします!

安全かつ低コストで粉塵防止など環境保全に効果を発揮し、企業価値の向上にも貢献する「環境ネット」。その効果や設置方法、設置までの流れはどのようなものなのでしょうか?

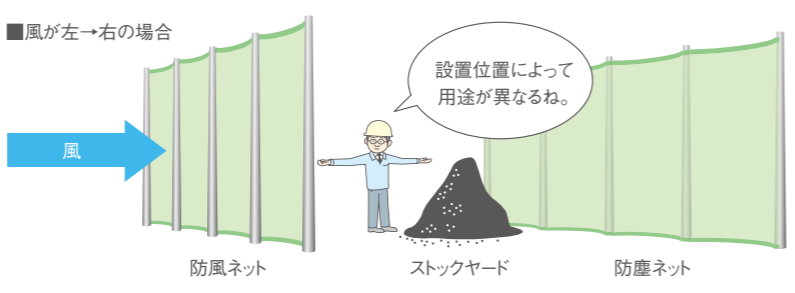
Q1 企業価値を高めるってどういうこと?

Answer 企業が経済・環境・社会等の幅広い分野における責任を果たすことで、企業価値を向上させ持続的な発展を目指す取り組みをCSR (Corporate Social Responsibility) といいます。環境ネットは、粉塵の飛散を防止し、環境へ配慮する企業として住民からの理解を得る大きな役割を果たします。これは、CSRの一貫として環境面から企業価値を高めることにつながるのです。



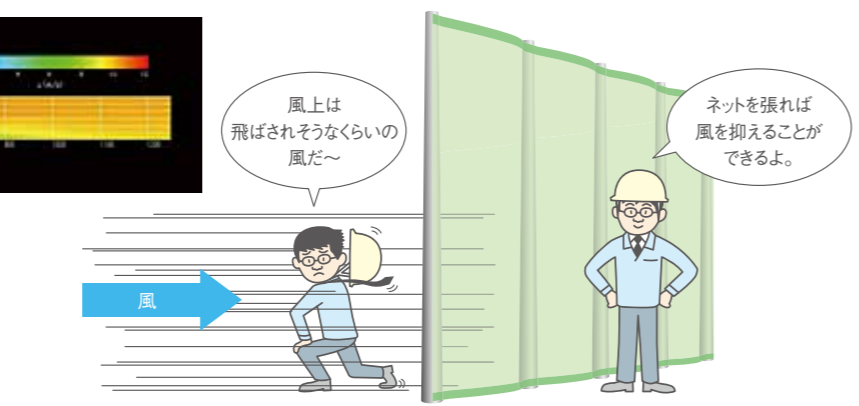
Q2 環境ネットとは?

Answer ポール間に防風・防塵効果の高い網目の細かいネットを張り、発生する粉塵等の飛散を防止します。基本的な設置方法は、粉塵発生源の風上で防風効果により粉塵の舞い上がりを低減し、さらに風下で粉塵をキャッチし飛散を防ぐのです。



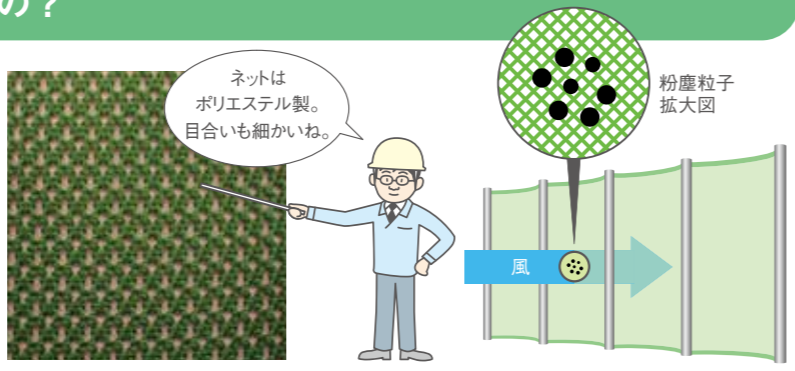
Q3 設置後の効果は?

Answer 環境ネットの設置場所や高さ等によって様々に変化します。当社では、事前に現地設置可能スペースを調査の上、防風・粉塵飛散シミュレーションから最大限の効果が期待できるプランを提案いたします。



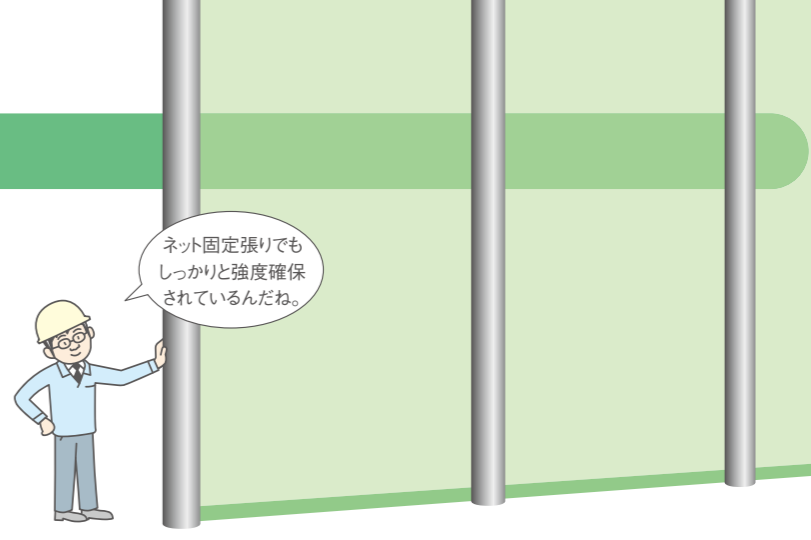
Q4 環境ネットは何でできているの?

Answer ネットは耐久性・耐候性に優れたポリエステル製で、防風・防塵効果の高い充実率のものを使用しております。このネットは擁壁などと異なり風が網目を透過するため、粉塵の舞い上がりを低減し、さらに粉塵そのものをキャッチします。支柱は環境ネットの設置場所や高さ等の諸条件により、コンクリートポールと鋼管柱を使い分けております。



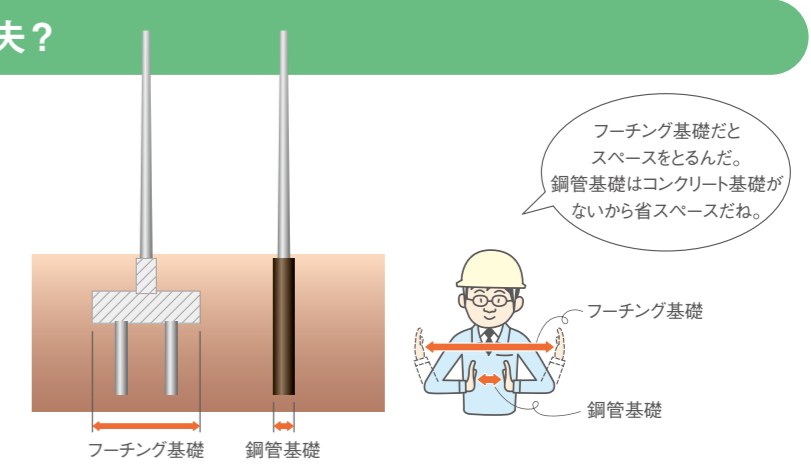
Q5 強風でも大丈夫?

Answer 建築基準法に基づき、各地区の平均風速、設置場所の地表面粗度区分、および工作物の高さから求められる風圧力が、工作物に与える影響を十分検討し強度を確保しています。メインの支柱から部材に至るまであらゆる方向から検討しております。



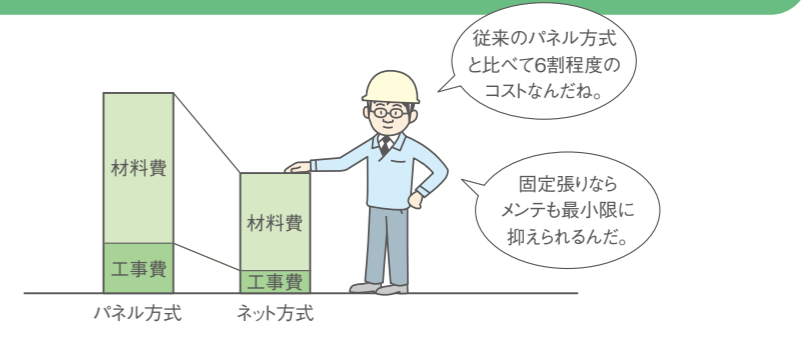
Q6 狭い設置スペースでも大丈夫?

Answer 基礎がフーチング基礎ですと、地上部と基礎部の形状が異なります。基礎形状が大きいので地上部で収まっても設置できないこともあります。当社では大きなフーチング基礎を造らず、地上部と同等程度の形状の鋼管基礎で設置しますので、狭いスペースでも設置が可能です。



Q7 コストはどのくらい?

Answer 従来のパネル方式とネット方式をコスト面から相対比較すると、ネット方式は約40%のコストダウンが可能です。また、固定張りならメンテナンスを最小限に抑えられ、イニシャルコスト・ランニングコスト共に削減できます。



Q8 導入までの流れは?

Answer 構想からメンテナンスまでしっかりサポートしてくれるからスムーズに導入できます。

